

爆弾の脅威は身近に!! ~宇都宮連続爆発事件~

10月23日(日)宇都宮市の公園で爆発があり72歳の男が死亡し、巻き込まれた男性3人が重軽傷を負ったほか、死亡した男の自宅と乗用車も相次いで爆発炎上する連続爆発事件が発生しました。

自宅からは家庭用打ち上げ花火の筒が複数見つかり、手製の爆弾が使用されたとみられています。

-  ★ 爆発物の原料となり得る化学物質が市販されている 
-  ★ インターネット上に製造方法を記載したサイトが存在する
-  警察では販売店等と官民連携した対策を推進しています 



テロ未然防止対策へ引き続きご協力をお願いします
不審者、不審物件の発見の際には通報を!

宇都宮連続爆発事件 (各種報道より)

- ◆ 公園の爆発現場からは、爆発物の一部とみられる焼け焦げた乾電池やリード線のようなもの、白っぽい粉や圧力鍋の蓋が発見され、半径40メートル程度の広範囲にわたってくぎやナットなどの金属片が散乱していた。
- ◆ 爆発物は、現場の木製ベンチの座面と背もたれの一部をへし折って吹き飛ばし、容疑者の体を激しく損傷させるほどの破壊力であった。
- ◆ 自宅や車は、時限式発火装置付きの爆弾によって爆破されたとみられ、圧力鍋やくぎ等の使用は殺傷能力を高める目的とみられている。
- ◆ 当日公園では、300~400人が集まり「宇都宮城址まつり」等のイベントが開催されていたが、事件を受けて中止された。
- ◆ 乗用車が爆発した駐車場は、江戸時代の武士などの衣装を着た市民約300人が練り歩く社参行列のコース上であったが、行列進行が遅れたため爆発に巻き込まれることはなかった。

